

収録パターンと 基本的なカメラセッティング		A	B	C	D	E	F	
		カメラ	6台	5台	4台	3台	2台	1台
		カメラマン	2名	2名	1名	1名	1名	
		基本料(税込)	126,000円	115,500円	94,500円 ^(①) 63,000円 ^(③、④)	84,000円 ^(①、②) 52,500円 ^(③、④)	42,000円	31,500円
①	オーケストラ、 吹奏楽 向け	<p>オーケストラや吹奏楽など、指揮者を持つ多人数の団体向けです。</p> <p>「A」の場合 ●カメラ1および2 → 2階席右翼に設置し、カメラマン1名で操作します。 ●カメラ3および4 → 2階席左翼に設置し、カメラマン1名で操作します。 ●カメラ5 → ステージ上、またはP席に設置、無人・固定アングルです。 ※ステージ上にカメラを置きますので、お客様からカメラが見えます。 ※休憩時、カメラ操作のため、スタッフがステージ上にあります。 ●カメラ6 → 1階もしくは2階最後列中央に固定設置し、全景を撮ります。</p>					<p>「C」、「D」で収録することも可能ですが、「A」、「B」に比べ、奏者を個別に捉えきれない場合が多くなります。</p> <p>編成上、E以下の収録はお薦めできません。</p>	
②	小編成オケ、 合唱 向け	<p>小編成のオケや合唱など比較的少人数の団体向けで、指揮者を狙う必要がない場合のパターンです。</p> <p>「D」の場合 ●カメラ1および2 → 1階席正面後方、または2階席正面最前席に設置し、カメラマン1名で操作します。 ●カメラ3 → カメラ1、2の脇に固定します。</p>					—	
③	室内楽 (ピアノ有) 向け	<p>ピアノが入る室内楽や器楽合奏の場合のパターンです。ピアニストの演奏姿もしっかりと捉えます。</p> <p>「C」の場合 ●カメラ1および2 → 1階席正面後方に設置し、カメラマンが操作します。 ●カメラ3 → カメラ1、2の脇に固定します。 ●カメラ4 → ステージ上、中央奥に固定設置し、奏者を左側から近接撮影します。(譜面係がいる場合は、お座りになる場所について相談申し上げます) ※ステージ上にカメラを置きますので、お客様からカメラが見えます。 ※休憩時、カメラ操作のため、スタッフがステージ上にあります。</p>				—		
④	ピアノ独奏 向け	<p>ピアノ独奏に最適なパターンです。ピアニストの表情を正面からしっかりと捉えます。</p> <p>「C」の場合 ●カメラ1および2 → 1階席正面後方に設置し、カメラマンが操作します。 ●カメラ3 → ステージ上、右端に固定設置し、奏者を正面から撮影します。(譜面台を使用する場合は不適です) ●カメラ4 → ステージ上、中央奥に固定設置し、奏者を左側から近接撮影します。(譜面係がいる場合は、お座りになる場所について相談申し上げます) ※ステージ上にカメラを置きますので、お客様からカメラが見えます。 ※休憩時、カメラ操作のため、スタッフがステージ上にあります。</p> <p>「E」～「F」 「C」「D」に比べ、カメラ台数やカメラマンの数が減りますので、画面の変化が少なくなります。</p>						